

功労賞 長谷川・南形さんが受賞

グループ〈わ〉の総会が5月18日、カレッジホールで開かれ、功労賞の表彰式では北区推薦の長谷川雅江さん(福祉9期)と南形公子さん(福祉13期)の2人が他の受賞者と共に水町理事長から表彰状と副賞を授与されました。

長谷川さんは「私を成長させてくれたのは特別支援のお手伝い。賞の重さをかみしめ、これからも、もう少し頑張ろうと思います」。南形さんは「身に余る光栄です。仲良し学級のお世話を通して、子供たちから逆に学ぶことが多かったです」と共に喜びを語っていました。功労賞は個人で7年、団体で5年以上の実績が必要です。2019年度の受賞者は〈わ〉全体ではお二人を含め個人が5人でした。

表彰状を手にする南形公子さん(左)と長谷川雅江さん



北区会の新会員歓迎会

北区会の定例運営委員会が5月27日、たんぼぼのセミナー室で開かれ①功労賞に北区から長谷川雅江さん、南形公子さんの2人が表彰されたこと。②6月10日にシンガポールから高校生が親善訪問しコンサートを開くこと。③今年度は64校から学習支援の要請があり、北区から7人の希望者があったこと。④藍那小の放課後後の見守りについて、今年度は現役だけで人手が足りており、グループ〈わ〉会員の支援はいらないこと―などが芦田区会長から報告されました。

その後、カサブランカで新入会員歓迎会が開かれ新会員9人と運営委員ら12人が参加。約1時間なごやかに懇談しました。午後は、再びセミナー室に戻り、北区会の年間行事、グラウンドゴルフなどの親睦イベント、春秋の歴史ハイク、秋のバス旅行、趣味の会などの活動について、木田委員からPCを使って説明があり、新会員に参加を呼びかけました。

＝写真はカサブランカで開かれた新会員歓迎会

フレイルサポーター募集

フレイルとは、病気ではないけれど、健康と要介護の間の虚弱な状態のことで、早期に適切な対応をすれば、機能回復することから、フレイルチェックのスキルを身につけた市民サポーターによるチェックが重要です。皆さん、フレイルサポーターをしてみませんか。希望者は、期・コース・氏名・性別・郵便番号・住所・連絡先(携帯か自宅電話番号、Eメールアドレス)を下記グループわまでご連絡ください。定員になり次第締め切ります。7月9日(火)に研修会があります。問い合わせ、連絡先＝グループわ 電話078-743-8101。FAX078-743-3830

平成30年度北区会収支決算書			
(2018年4月～2019年3月)			
(収入の部)		(支出の部)	
項目	金額	項目	金額
前年度繰越金	50968	会場費	8300
		総会費	28750
本部補助金	172800	事業費	308775
		負債返済金	5379
歓迎会費	13550	活動費	41725
グランドG大会	17500	印刷費	3600
親善バス旅行費	251500	回数券購入費	20000
		謝礼金	27000
戻り金	1200	雑費	10599
		支出小計	454128
		次年度へ繰越	52590
合計	506718	合計	506718

Eメール group_wa @wa-net.jp??

1. フレイルサポーターの役割
 - ・質問票の記入等の補助
 - ・測定
 - ・参加者への声掛け
 - ・会の司会、進行等
2. 目標養成人数：2期生 20～30名（養成済1期生 30名）
3. 令和元年度スケジュール
 - ・ 7月9日(火) 10時～16時 KSC学習室5・6
フレイルサポーター養成

研修

- ・ 7月18日(木)午後 第2回フレイルチェック会 於 しゃわせの村研修館
(第1回フレイルチェック会は、5月31日(金)に実施)

- ・ 9月13日(金)午後 第3回フレイルチェック会 於 しゃわせの村研修館
- ・ 11月20日(水)午後 第4回フレイルチェック会 於 しゃわせの村研修館
- ・ 1月27日(金)午後 第5回フレイルチェック会 於 しゃわせの村研修館

*フレイルチェック会は、各回一般市民20～30人を対象に実施。対象人数に応じたフレイルサポーター(半数～同数)が参加